

有限会社 佐上商会 代表取締役 ^{さがみ ひろし} 佐上 博 氏

お客様の声を聞き“遊び場”を提供。 自転車の魅力を体験してほしい



太平店 店長 小林敏明 氏

代表取締役 佐上博 氏

メカニックチーフ 山田圭二 氏

PROFILE

1950年生まれ、東京都出身。佐上商会の先代社長が実家の自転車店で修業していたことが縁で、27歳のとき婿養子となり新潟へ。1983年代表取締役役に就任。平成元年に会社の理念を作った。これまで県内開催の自転車レース、地域イベントなどのサポートをはじめ、自転車保険義務化の実現に向けた活動にも取り組む。2022年3月、会長に就任予定。

76年にわたり地域に根ざした店として、自転車・オートバイの販売と整備を手掛けてきた佐上商会。店舗の経営だけでなく、オフロードコースの運営・管理や競技チームの結成など、自転車ファンの裾野を広げる活動にも力を入れる佐上社長に、お話を伺いました。



自転車の駅 サガミ
有限会社 佐上商会

〒950-0005

新潟市東区太平4-8-35

TEL : 025-275-3369

<https://www.sagaminet.com/wp/>

HPはこちら



サガミに行けば面白い、楽しいと思
われる店になってきた。自転車とい
う素晴らしい世界があることを、もっ
と知ってほしいです

世界の自転車を紹介したいと スポーツ用自転車に注力

佐上商会は1946年、新潟市古町で二輪販売店として創業。現在は東区で自転車専門の「太平店」、オートバイ専門の「空港店」を経営し、新車・中古車の販売、整備を行っている。

今回訪れた太平店「自転車の駅 サガミ」は、ロードバイク、マウンテンバイク(MTB)、シクロクロスバイクなど、さまざまなタイプのスポーツ用自転車を揃え、カスタムも手掛けるなど、多くの自転車ファンに愛されている店だ。「スポーツ車に力を入れるようになったのは平成元年頃から。普通の自転車を大量に販売するよりも、これからは世界のいろいろな自転車をお客様に紹介していきたいという強い信念がありました」と佐上社長は振り返る。

新潟に自転車の遊び場を。 ボランティアとともにコースを整備

同社は、MTB・シクロクロスのオフロードコース「角田浜トレイル」と、MTBを気軽に楽しめる「胎内平MTBエンジョイパーク」の運営・管理も行っている。「新潟に自転車の遊び場を作りたいから手伝ってほしい」というお客様の声きっかけです」と話すように、どちらのコースもボランティアグループとともに一から整備を進めた。「MTBとシクロクロスの聖地」を目指して6年前にオープンした角田浜トレイルは、今では県内外から多くのサイクリストが集まっている。

さらに、「競技チームを作ってほしい」という顧客の要望に応え、2016年にはアマチュア自転車競技チーム「SAGAMI RACING」を結成した。2021年オフロードトライアスロン全日本選手権では、



サガミは自転車のアフターメンテナンス整備にも定評がある。自転車安全整備士・自転車技師などの資格を持つスタッフが、お客様の困りごとに対応。何よりも安全で、安心して自転車に乗ってもらうことを大切にしている。

チームの所属選手が優勝。将来、オリンピックに出場する選手を育成していきたいという。

「信頼と結束力」が理念。 お客様のために何をすることが重要

「商工会議所に入会すると、普段では出会わないような人たちと話ができたり、繋がりを持てるのが魅力。周りにも“お互いにここで勉強しないか”と、入会を勧めています」と、新潟商工会議所の小規模企業振興委員*も務める佐上社長が、事業を続ける上で大切にしてきたのが、自ら作った“信頼と結束力”という理念だ。「お客様、お取引先様から信頼されることが一番大事。そして、いざという時に強い結束力を持つこと。この理念があることで、何のために仕事をするのかという基本がブレなくなる。仕事というのは、お客様のために何をすることが重要なのです」。

スポーツ車だけでなく電動自転車の試乗会も常時行うことで、「お客様に自転車の魅力を体験してもらいたい」という佐上社長。これからも魅力ある商品と遊び場を提供し、新潟から自転車ファンの裾野を広げていく。

*地域の中小企業や小規模事業者と当所をつなぐパイプ役として、経営改善部事業の推進を図る目的で活動している。



初心者から上級者まで楽しく走れるコースを整備した「胎内平MTBエンジョイパーク」は2020年オープン。サガミではレンタル用の電動アシストMTBを2台、無償で提供している。



小規模企業振興委員について